



## 【医療】 導入事例

## 綾部ルネス病院 脊髄外科

**腰痛対策で着けていたコルセットはもう必要ありません！  
アルケリスがなかったら、手術しません！**

綾部ルネス病院 脳・脊髄外科  
副院長 深谷 賢司 博士（医学）

綾部ルネス病院 職員数：常勤112名、非常勤62名 病床数：86床  
京都ルネス病院 職員数：常勤268名、非常勤139名 病床数：171床



### 導入の経緯を教えてください

長年腰痛があり、医療用コルセットを着けながらオペをしていました。  
脊髄外科のオペは基本すべて長時間立って行います。しかも鉛の入ったプロテクターを着用するため、5～10キロの負荷が身体にかかります。そんな中アルケリスを見つけ、デモをしたところすぐに「これはいい！」と感じ、2つの病院でのオペがあるため、2台導入しました。



### 導入後の効果は如何ですか

本当に楽です。  
週に10件程度手術をしますが、すべてアルケリスを使用しています。もうコルセットは必要ありません。腰の手術を専門とする私がコルセットを使わなくなった点からもアルケリスの良さが伝わると思います。  
アルケリスがなかったら、手術しません。

### どんな人におススメですか

長時間かつプロテクターを着用するオペ、背骨のオペはもちろん血管造影装置を使う血管内手術にもおススメです。  
身体に負担を感じながらオペをすると、集中力が切れます。アルケリスを使った方が集中力が続くため、オペで身体的負担を感じている方は、積極的にアルケリス活用をおススメします。

